


会計期間を変更する場合はどうすればよいか。

< 勘定奉行21シリーズ全般 >

会社の合併等により、12月決算が3月決算に変更になるなど、変更後の会計期間が一年未満になる場合について、会計期間を変更する際の処理手順をご説明します。

【例】	変更前		変更後
第10期	平成22年1月1日 ~ 平成22年12月31日		第11期 23年1月1日 ~ 23年3月31日
			第12期 23年4月1日 ~ 24年3月31日

【第10期】の対応

※ 22年12月31日までのすべての仕訳(決算整理仕訳を含む)を入力し終えた時点で、以下の処理を行います。

- ① 念のため、[随時処理] - [データコピー処理] メニューにて、バックアップデータを作成します。
- ② [随時処理] - [翌年度更新処理] を実行します。

【第11期】の対応



勘定奉行では、会計期間は1年間として登録します。第11期のように、会計期間を3ヶ月で処理する場合は、会計期間は変更せずに、運用します。

- ① [機能] - [会社選択] メニューで、第11期の会社を選択します。

[日常の処理]

② 仕訳入力について

通常仕訳: 通常通りに、1月～3月に登録します。

決算整理仕訳: 決算整理月の仕訳を通常月とは分けて運用している場合は、今回のような3ヶ月の会計期間の場合、3月の伝票日付で<決算仕>ボタンを押すことができません。よって、以下のいずれかのパターンで、処理を行います。

- A. 12月の伝票日付で<決算仕>を押し、決算整理月に登録します。
- B. 4月の伝票日付で登録し、その月を決算月として運用します。

③ 管理資料について

決算整理月の仕訳を通常月とは分けて運用している場合、管理資料の集計で決算月を含めて、金額集計するには、決算整理仕訳の登録パターンによって、月次指定・日付指定の処理が変わります。

- A. 1月から決算整理月までを選択します。
- B. 1月から4月までを選択します。

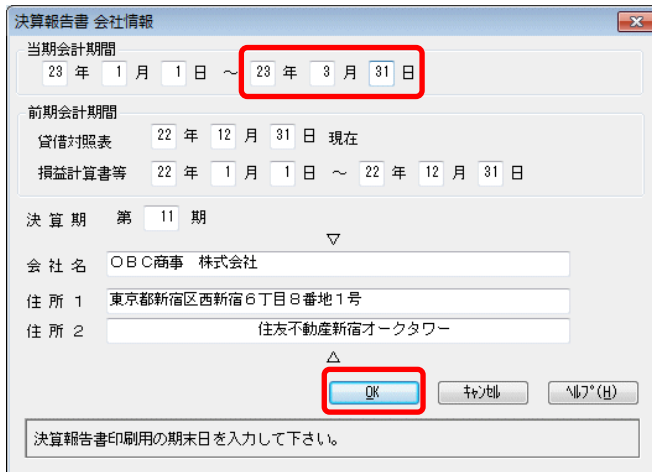
[決算の処理]

- ④ 決算報告書を出力する際には、印刷する会計期間が、23年1月1日～ **23年3月31日**と表示されるように設定します。

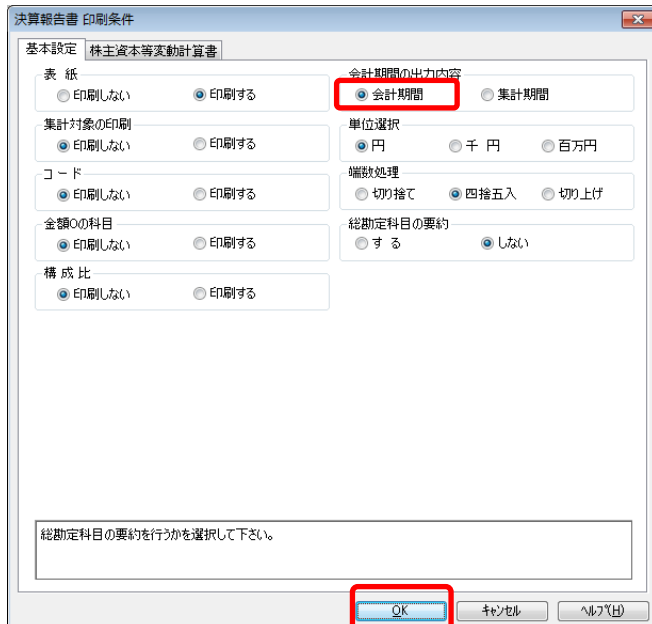
[日常処理1] - [決算報告書] - [決算報告書] メニューを選択します。

- ① <会社情報…> ボタンを押します。[決算報告書 会社情報] ダイアログにおいて、会計期間の期末年月日を、以下のように修正します。

23年12月31日		23年3月31日
-----------	---	-----------------



- ② <印刷条件…> ボタンを押します。[決算報告書 印刷条件] ダイアログにおいて、[会計期間の出力内容] は、「会計期間」を選択します。



- ⑤ 23年3月末に、「翌年度更新処理」を実行します。



第11期が確定後に、翌年度更新処理を行うことをお奨めします。

【第12期】の対応

- ① [機能] - [会社選択] メニューで、第12期の会社を選択します。
- ② [導入処理] - [会社情報登録] メニューにて、会計期間を以下のように変更し、〈登録〉 ボタンを押します。

24年1月1日 ~ 24年12月31日  23年4月1日 ~ 24年3月31日

入力開始月は、4月のままにします。

注意

会計期間を変更したことにより、繰越残高調整機能を使用することができなくなります。会計期間変更後(例では、第12期)の会社データにおいて、開始残高の修正が必要な場合には、[導入処理] - [科目残高登録] の各メニューにて、手入力で修正します。

よって、第11期が確定後に、翌年度更新処理を行うことをお奨めします。

注意

以下の処理は、過去データと比較する帳票(二期間比較や前年同月対比表など)を参照する場合のみ、行います。

会計期間変更後(例では、第12期)の会社データにおいて、[分析処理] - [過去データ入力] の各メニューにて、月次の過去データを、以下のように登録する必要があります。

※以下の図は、[過去データ入力] メニューにおける、月次の過去データの入力イメージです。

〈決算期**第12期**での処理〉

会計期間 修正前 24年1月1日~24年12月31日の
過去データ(前期分)

23年 1月	23年 2月	23年 3月		23年 12月
-----------	-----------	-----------	--	------------

9か月分ずらして再登録します。

会計期間 修正後 23年4月1日~24年3月31日の
過去データ(前期分)

22年 4月		22年 12月	23年 1月	23年 2月	23年 3月
-----------	--	------------	-----------	-----------	-----------

前9か月分は、ご自分で登録します。

※なお、必要に応じて、年次の過去データも入力します。